



株式会社 武蔵屋

「感謝報恩」の精神で70年の歴史を刻み 新に「100年企業」を目指すクリーニング会社



株式会社 武蔵屋 代表取締役社長

小林 総子 氏

終戦から間もない1948年、東京・荒川区でクリーニング店を創業した関根直幹氏とタケ氏の夫妻。洗濯物をクリーニング店に任せるほど人々の生活に余裕がない時代であったが、誠心誠意の営業姿勢が評判となり「最敬礼のクリーニング屋さん」として瞬く間に繁盛店となる。しかし、いつまでもご用聞きをベースとしていたのでは、経営の基盤が固まらず、事業の拡大も望めない。そうしたなか、旧国鉄と取り引きするチャンスを掴み、持ち前の誠心誠意の姿勢で信頼を勝ち取る。そして寝台車や客車、新幹線こだま号などの座席カバーのクリーニングを受注し、リネンサプライ事業へ進出。食品工場向け等のユニフォームのレンタル及びクリーニング事業にも力を入れている。そんな同社の軌跡と強みを3代目社長の小林総子氏に聞く。

LEADER'S PROFILE

創業者でもある父の関根直幹氏と母のタケ氏の長女として生まれる。女子聖学院中学校・高等学校を卒業後、明治学院大学に進学、社会福祉学科に進む。中学から大学までバレーボール部に所属し、毎日汗を流した。大学卒業後は、障がい児が通う学校の教諭を務めた後、社会福祉事業団の職員として働く。2007年5月、2代目社長である母のタケ氏に乞われて武蔵屋に入社。当初は工場の現場に入りアイロンがけから何でもこなす。15年4月、現職の代表取締役社長に就任。趣味は8年前から始めたゴルフで、スコアはハーフ50。また、地元金融機関を退職し今年5月に入社した、長男・廉氏（32歳）の事業承継者としての成長を楽しみにしている。

戦後まもなく東京荒川区で クリーニング店を開業

——今年で御社は創立70周年を迎えられます。まず、お父様の関根直幹氏がクリーニング店を創業された経緯から教えてください。

父の関根直幹は1926（大正15）年1月、現在の東京都江東区砂町で生まれました。戦時下で青年期を迎えた父は、少年消防官の道を進み、45年3月の東京大空襲の際には東京京橋消防署に配属されていて、銀座を戦火から守るために懸命に消火活動に当たったそうです。終戦の翌年、足立区にあった日本金属（後の日米富士自転車）に勤めるようになりました。そのころに出会ったのが母のタケで、2人は結婚を決意します。しかしながら戦後の混乱期が

まだ続いており、周囲の者は若い2人の新生活の先行きを心配したといいます。

そうしたなか、浅草で五月人形などの販売店を営んでいた母の兄が、「資金を援助するから2人でクリーニング店を始めたらどうか」と勧めてくれたそうなのです。そして、48年12月に荒川区尾久町に開業したのが「共盛舎クリーニング店」でした。とはいえ、まだ洗濯物をクリーニング店に預ける余裕などない時代です。毎朝、父はコッペパンを1個食べると自転車に乗って、荒川沿いの家を1軒ずつ「奥さま、ご用はございませんか」と聞いて回りました。

そうやって31日間通ったあるお宅から、初めて1枚のワイシャツの注文をいただいた父は、店に戻るなり「注文をいただいたぞ」と母に向かって叫んだそうです。大切にそして丁寧に洗濯をしたワイ



シャツをお届けした際には、深々と頭を下げながら「ありがとうございます」と父はお礼をいいました。そうした「誠心誠意」の姿が評判となって、やがて「最敬礼のクリーニング屋さん」と呼ばれるようになり、同業の先輩たちが驚くほどの繁盛店になっていったのです。

法人化と共に旧国鉄との取引開始

——大きな転機となったのが、旧国鉄との取引引きの開始だったそうですね。

いわゆる「御用聞きビジネス」から脱却し、機械化、合理化しながら業務を拡大していかないと、経営の土台は固まりません。光明を見出そうと模索を続けるなか、知人の仲介で、国鉄の管理局と取引ができるチャンスを得ます。国鉄の従業員向け福利厚生サービスの一つにクリーニングがあったのです。その結果、大量の注文をいただけて、新たな道が切り拓けました。

また、ここでも誠心誠意の姿勢を貫くことで国鉄からの信頼を得て、寝台車や客車の座席カバーのクリーニングを受注し、リネンサプライ事業が始まります。そして、創業からちょうど2年後の50年12月に、法人組織の「株式会社武蔵屋」へ改め、父は社長に就任します。社名は恩人である母の兄が営んでいた人形店の名前を、そのままいただいたそうです。その後、新幹線こだま号の座席カバーなどが加わったリネンサプライ事業の拡大にともなって、61年6月に国鉄管理区尾久駅構内に東京第2工場を新設し、続いて田端にも新工場を建てました。

埼玉県内でドライクリーニング業を事業拡大へ

——直幹氏がつくられた「経営信条」には、「不撓不屈の精神で企業の繁栄を不動のものにする」とあります。現状に安住することなく、さらなる業務の拡大に取り組まれたわけですね。

はい。父は、同業者だけでなく幅広い人たちとの交友関係を築きながら世の中の動きを見る一方、書齋にこもっては経営書や古典を紐解くなかで、「寄

創業より守られ続ける原点

「お客様に感謝し、お客様を大切にする」

感謝報恩の心を守り続ける

武蔵屋の歩み

- 1948年12月 (昭和23) ● 東京都荒川区尾久町にて、関根直幹が「共盛舎クリーニング店」を創業。
- 1950年12月 (昭和25) ● 「共盛舎クリーニング店」を法人組織へ改組「株式会社武蔵屋」を設立。国鉄列車各種リネンサプライ業務を同時に開始。以来、新幹線こだま号をはじめとするリネンサプライ業務に発展。
- 1961年6月 (昭和36) ● 旧国鉄管理区尾久駅内に東京第二工場を新設。ついで田端にも工場を新設。
- 1964年4月 (昭和39) ● 上尾市に上尾工場を新設。一般クリーニングの取次店を設置拡大し、大量集中加工生産をはかる。
- 1979年9月 (昭和54) ● さいたま市見沼区東大宮に武蔵屋本社ビルを建設。
- 1986年5月 (昭和61) ● 社長 関根直幹がクリーニング業界を代表する全国クリーニング協会の第4代会長に就任。
- 1989年4月 (平成元) ● 新日本グループ高崎工場を新設。ダストコントロール、リネンサプライのクリーニング工場として大きく発展する。
- 2000年7月 (平成12) ● 代表取締役社長に関根タケが就任。
- 2010年2月 (平成22) ● 藤岡ユニホーム工場新設。最新のユニホーム・リネンサプライのクリーニング工場として稼働開始。
- 2013年4月 (平成25) ● 上尾工場に最新鋭の連続洗濯機を設置、設備の増強をはかる。
- 2015年4月 (平成27) ● 代表取締役社長に小林総子が就任。
- 2018年4月 (平成30) ● 藤岡リネン工場新設。ホテルや温浴施設のリネンを扱う工場として稼働開始。

経営信条

1. 生業は一代、企業は末代、資本主義社会の発展とともに、不撓不屈の精神で企業の繁栄を不動のものにする。
2. 常に創業の心を持ち続ける。
3. お客様に感謝し、お客様を大切にすること。
4. 会社は社員とともに繁栄しなければならない。経営者と社員は一蓮托生である。
5. 常に時代を先取りし、新しい時代に対応できる新商品の開発と新しい事業を起こす。
6. 社員は宝である。社員と家族を幸福にする。
7. 社員教育に力を注ぎ、人材の育成を図る。
8. 社内留保を厚くし、資本力・資金力を持つ優良企業にする



創業者 関根直幹氏とタケ氏

らば大樹の陰」でいることの危うさを感じ始めます。そして、従来の御用聞きスタイルではなく、お店を構えてお客様の注文を受け、予め決めた日に受け取りに来ていただく、現在あるドライクリーニングの業態が芽生えていたことに注目します。「そうすれば、注文取りと配送の人件費を抑えられ、その分だけ料金を下げることができ、数多くのお客様に利用していただけるようになる」と確信した父は、尾久にあった工場と自宅を売却して、64年4月に埼玉の東大宮駅前に所有していた土地に自宅を、そして上尾市内に持っていた土地にドライクリーニング工場を建てました。そして、新しい経営方式のドライクリーニング業に乗り出したのです。

——そこで重要なのが取次店の募集です。見知らぬ土地では、ご苦労も多かったかと思います。

文字通り、孤軍奮闘だったそうです。従業員任せでは相手に満足のいく説明ができないと、父は自ら車に乗り込んで商業地や住宅地を回りました。有望な店舗があると「店先の一部を貸してください。洗濯物の取り次ぎをしていただくだけで結構です。手数料としてクリーニング代の20～30%をお支払いします。店舗の改装や宣伝は一切当方で行いますので、ご安心ください」と直談判したそうです。

そうした努力が実って、取次店の第1号店が桶川駅前に、2号店が鴻巣にオープンし、ピーク時には

県内に100店舗以上も展開していました。

——そうやって直幹氏とタケ氏が築いていらした武蔵屋は、今ではどのような事業の展開をしているのでしょうか。

ドライクリーニングでは取り次ぎの「ジャンボクリーニング」17店、直営の「チャーミークリーニング」18店で、さいたま市内を中心に事業を行っています。現在は食品工場や外食産業・ホテル向けのユニフォームのレンタル及びクリーニング、温浴施設やスポーツクラブ向けのタオルやシーツのリネンサプライ、そして食品工場専用のナフキンのレンタル及びクリーニングが、武蔵屋の事業の柱となっています。上尾工場は主にドライクリーニングを、2010年2月に群馬県藤岡市内に新設した藤岡工場ではユニフォームやリネンサプライのクリーニングを受け持っております。

その他、グループ企業として、岐阜に本社があるトーカイが展開する「リースキン」ブランドでのマット、モップなどの環境美化用品のレンタルを行う関東エリアの地方本部として「セシオ」が68年7月に、またビルメンテナンスや商業施設の管理などを行う「新日本ビルサービス」が93年10月に設立され、武蔵屋を含めた3社で「新日本グループ」を形成しています。



創業 70 年の歴史がトータルクリーニングを支える信頼のあかし

ホームドライクリーニング (街のクリーニング屋さん)



ジャンボクリーニング・チャーミークリーニングの愛称で親しまれ、さいたま市を中心に直営店 18 店・取次店 17 店で展開しています。



次世代ドライクリーニング ソルカンドライ

ドライクリーニングの洗濯液は肌に優しく衣類への残留の心配もないソルカンを使用。ドライクリーニング特有の石油臭がなく、無色・無臭の次世代洗濯液です。ソフトな洗いと低温乾燥で衣類の風合いを損なわず新調感が蘇ります。



ユニホーム レンタル&クリーニング

お客様のお店や会社のユニフォームを一括して管理させていただくサービスです。武蔵屋でご用意したユニフォームをお客様に貸し出し、定期的に集配にお伺いし、クリーニングをして再度きれいな状態にし、お届けいたします。また、ご利用回数や従業員数の変動に合わせて、必要な枚数を調整することも可能です。

merit.1
コスト削減

merit.2
管理業務の軽減

武蔵屋のレンタルサービスなら！

merit.3
衛生レベルの向上

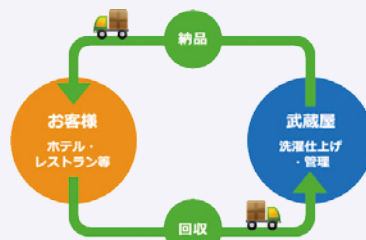
merit.4
スタッフの負担軽減

お客様の声

- ・ユニホームの汚れ落ちが良くなった
- ・お店のイメージに合うユニフォームを選んできた
- ・ユニホーム管理が確実で、在庫管理にかかっていた時間がなくなった

リネンサプライ

シーツ、タオルなどの製品を洗濯付きでお貸しするシステムです。武蔵屋は、使用済みのリネン類を、定期的に回収、洗濯仕上げをして納品。このサイクルを繰り返すとともに、補修や補充も行います。



スポーツクラブ

温浴施設



ナフキンレンタル

食品工場専用に作られた生地を使用したタオルを洗濯付きでお貸しするシステムです。武蔵屋は食品工場向けの消毒ナフキンレンタル&クリーニングサービスを日本で初めて開拓し、市場No.1 のシェアをいただいています。



武蔵屋のレンタルナフキンは関東一円自社はもとより、路線便も利用し、全国へお届け致します。

武蔵屋のナフキンサービスなら！

- ・洗濯、たたみ済なので、そのまま使用できる
- ・洗濯に関わる人、水、場所が不要です
- ・トータルコスト（材料費、人件費、洗濯代等）の削減

お客様が信頼を寄せる小回りのよさ

——小林社長は 2007 年に武蔵屋に入社されました。そして、00 年 7 月に直幹氏から社長をバトンタッチされたタケ氏が 15 年 3 月に逝去され、翌 4 月に小林社長が現職に就かれたわけです。ご入社の経緯と、小林社長から見た武蔵屋の強みについて教えてください。

大学を卒業した後、障がい児が通う学校の教諭を務め、それから社会福祉事業団の職員として勤務しておりました。そんなある日、母から「いいかげんに戻ってきなさい」と諭され、入社を決意したわけです。01 年 7 月に父が亡くなり、長男の一成、次男の泰之、次女の晴美がグループ会社の要職に就いていたものの、武蔵屋の経営トップとしてすぐ側に気軽に相談できる人間がほしかったのかかもしれません。

入社後、武蔵屋の強みの源を知るため、まずクリー

2018 年 4 月藤岡リネン工場が竣工

2010 年竣工の藤岡ユニホーム工場に続き、ホテルや温浴施設のリネンを扱う工場として 2018 年 4 月から稼働しています。



ニング工場の現場に週5日フルに入りました。帽子を被ったうえ、エプロンを纏い、洗浄から乾燥、仕上げのアイロンかけ、そして包装まで何でも行いました。——その現場で印象深かったことは、どのようなことだったのでしょか。

武蔵屋では、パートの方を「まことの社員」と呼んでいます。「まことの社員」の命名者は母だったのですが、現場では一人ひとりのパートの方がお客様からお預かりした大切な洗濯物を、心を込めてクリーニングしていることからでした。だから、お客様も安心して預けてくださるのです。一緒に働きながら、その誠心誠意な姿勢を見ていると、母がそう名付けたのも納得でき、武蔵屋にとって欠くことのできない財産であり、強みでもあることがよく分かりました。

——社長に就任されてからは、営業の現場でトップセールスも行っていらっしゃいます。

営業回りで分かった武蔵屋の強みが何かというと、「お客様第一」を貫きながらきめの細かい対応を実践していることです。食品工場や温浴施設などお客様によって、デリバリーが週5回だったり、3回でよかったり、ご要望はさまざまです。ホテルのお客様から「チェックアウトが終わったこの時間にデリバリーしてほしい」というご要望をいただくこともあります。でも、「できません」とはいいいませ

ん。ご要望をしっかりと受け止めたうえ、工場や配送の現場を含めて社内ですらどうしたら対応できるかを考え、出てきた解決策を用いながらご要望にお応えします。それが可能なものも、小回りの利く武蔵屋さんではなのです。

また、ユニフォームのレンタル・クリーニングやリネンサプライで大手のライバル会社と競合することが多々ありますが、お客様から「武蔵屋さんは異動の多い他社さんと違って営業担当の人と長いお付き合いができ、当社のことをよく理解したうえで対応してもらえるので助かります」とのお声をいただきます。

創業の心をかみしめ 100 年企業を目指す

——最近では食品工場向けのユニフォームのレンタル・クリーニングにも力を入れているそうですね。

もともとこれは衛生管理の厳しい分野の仕事ですが、最近は異物の混入が社会問題になったりして、そのハードルがさらに上がっています。しかし、そうしたことにきちんと対応できる当社の技術的な付加価値が、武蔵屋の評価を高めてくれます。

その際の決め手となるのは、やはり衛生管理で「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」の「5 S活動」に取り組み始めて今年で3年目になります。5 S活



動を始めて分かったのは、ベースとなる日々の清掃の重要性です。18年4月に藤岡工場の敷地内に新しくリネン工場を新設しました。これによってユニフォームとリネンのクリーニングを完全に分離することができたうえ、各々に「トンネルフィニッシャー」「12槽連続洗濯機」などの最新鋭の機器を導入することで、衛生管理のレベルが一段とアップしました。しかし、そうした環境を維持できるかどうかは、ひとえに日々の清掃にかかっています。お客様に工場見学に来ていただき、「武蔵屋さんなら安心してお任せできますね」と評価をいただいています。

——今年で創立70周年を迎えられ、これから「100年企業」を目指していけるうえで、何を大切にしていこうお考えですか。

創業者である父と母が残してくれた「言葉」や「精神」を大切に、それを次の世代につないでいくことで武蔵屋という会社の繁栄を不動なものにしていきたいと考えています。創業時、初めて1枚のワイシャツの注文を出してくれたお客様に感謝し、誠心誠意の姿勢で仕事に臨んだ父と母。いかなるときも不変であったその精神を受け継ぐため、社員褒賞パーティーなどの社内イベントで、父が初めて注文をいただいたシーンを再現する「最敬礼のクリーニング屋さん」の寸劇を皆で行っています。

——お客様第一の姿勢を貫いていくと、逆に周囲の皆様から応援していただくことも多いのではないで

取材後記

武蔵野銀行東大宮支店
志村 支店長



武蔵屋様は、創業以来「お客様に感謝し、お客様を大切にする」という原点を守り続け、ユニフォームのレンタル及びクリーニング、リネンサプライ、ナフキンレンタル等を事業の柱とするトータルクリーニング業を営む、今年創業70周年を迎える地元優良企業です。

現在は3代目の小林社長のリーダーシップのもと創業以来の精神の継承と事業発展に注力され、100年企業を目指し更なる事業拡大に努めておられます。当行も地元金融機関として課題解決等のソリューションを提供し、武蔵屋様の発展に貢献できるよう努めて参ります。

しょうか。

工場見学にいらしたお客様から「ここを改善してください。厳しいことを言って恐縮ですが、これから長いお付き合いをしたいからなのです」というお話をいただくこともあり、私どもは大切な応援メッセージとして受け取らせていただいています。

新日本グループの3社は、お客様の環境・衛生面でのサポート事業に協同して当たることのできる強みがあります。3社が「三本の矢」として協力し、従業員一同が精進して「お客様に感謝し、お客さまを大切にする」創業からの理念を継承して行きたいと思っています。

株式会社 武蔵屋 概要



設立	1950年12月
資本金	7,200万円
従業員	420名
本社	〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 4-29-1
上尾工場	〒362-0025 上尾市上尾下 884
藤岡工場	〒375-0024 群馬県藤岡市藤岡 1382-1
ホームページ	http://www.c-musashiya.jp/
グループ企業	株式会社セシオ 〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町 1-10-17 シーノ大宮 サウスウィング 18 F 新日本ビルサービス株式会社 〒337-0051 さいたま市見沼区東大宮 4丁目 12-7
取引店	東大宮支店